

平成30年度 7月定例教育委員会議事録

1. 日 時 平成30年7月31日(火) 13:30~16:15
2. 場 所 コミセンおの 205号室
3. 出席者 教育長 陰山 茂
教育委員 西村賢一・小林道美・河嶋栄里子・藤本真理
事務局 橋本教育管理部長・小西教育指導部長
上原教育総務課長・松田いきいき社会創造課長
駒田スポーツ振興課長・教育総務課 谷口
傍聴者 1名

4. 会議内容

- (1) 開会あいさつ 教育長
- (2) 前回議事録確認 全委員一致で承認

(3) 議題

議題第12号 平成31年度使用教科書(道徳)の採択について(学校教育課)

義務教育諸学校の教科書用図書の無償措置に関する法律第13条に基づき、平成31年度使用教科書(中学校「道徳」)について、「あかつき出版社」の教科書を採択することの承認を求める。

【協議内容】

- ・5月23日、第1回北播磨採択地区協議会を開催、採択協議会のメンバーは、同会の規約に則り、6市町の教育長、中学校の校長1名、中学校の教頭1名、教諭1名、PTA代表1名の計10名と、調査員として各市町から1名ずつ推薦されました道徳について専門性の高い先生6名です。
- ・6月15日・22日・29日の計3回調査を行い、7月13日、第2回北播磨採択地区協議会で「あかつき出版社」の教科書を採択することを決定した。
- ・「中学校教科書の調査研究項目およびチェックリスト」で説明する。
チェック項目として、①構成・分量ページ数。②多面的・多角的な見方、考え方、いじめ問題への対応、問題解決的あるいは体験的な学習であるか、伝統や文化等に関する内容が盛り込まれているか、また、兵庫県・防災・情報に関する題材が取り入れられているか、人権・福祉・環境の面に関する題材が取り入れられているか。③特徴については、人物・コラムの取り扱い、教材の出典、大きさ・別冊の有無。但し、別冊ノートの有無については採択には反映しておりません。あくまでも教科書の内容重視で、別冊ノートとは切り離して考えております。他の調査項目としてページ数、学習の進め方、同

一教材をいかに取り扱っているか。④表記・表現については、文書・挿絵・写真等、文字の大きさや文字間、行間、色、紙面の構成。ユニバーサルデザイン観点での配慮がされているか。以上についてチェックを行いました。

- ・「教科用図書調査に関する報告一覧と調査研究分析表」（8出版社それぞれについて評価の結果が記載）及び「採択理由書」（採択理由を明記）で説明する。
- ・「あかつき出版社」の教科書には、主人公の道徳的な変容を伴う資料が多く、授業展開がしやすいこと、また、道徳的価値について深めやすい資料が多く、生徒に多面的・多角的な見方や考え方を促せたり、主体的に考えを深めさせることができるといったことが、選ばれた理由です。
- ・別冊ノートは、必ず使用しないといけないということではありません。生徒の思考が画一的にならないよう留意し、柔軟に対応するようにします。

【決定事項】

- ・平成31年度使用教科書（中学校「道徳」）について、北播磨採択地区協議会での決定のとおり「あかつき出版社」の教科書を採択することを承認し、県教育委員会に採択理由書を提出する。（8月15日以降に採択理由書を提出、採択手続きが完了）

議題第13号 小野市教育支援委員会委員の委嘱について（学校教育課）

小野市教育支援委員会規則第4条により、平成30年度教育支援委員会委員18名（新任5名）について承認を求める。

【協議内容】

- ・教育支援委員会とは。
 - 当該委員会は、特別な支援を必要とする児童生徒に対し、各校からの児童生徒の障害や支援方法について委員会で意見交換、協議を行い、その結果を学校と保護者に伝え、以後の支援を行うことを目的とした組織です。教育支援委員会委員は就学支援委員も兼ねております。人事異動もありますが、研修を積まれた方の配置となっております。特別支援コーディネーターの方が多く入られています。
- ・特別な支援が必要なお子さんの就学について、どのように対応していますか。
 - 早期からの教育相談等、早目の対応をしています。幼稚園や保育所に特別支援に経験豊富な先生方複数人で出向いてもらい、行動観察や会話等を観察し、特別な支援が必要なお子さんについて、園長から詳しい状況報告をもらうようにします。その後、委員会で他の委員の意見も聞き、就学前であれば市教委から保護者に連絡をし、特別学級を提案、ご家庭での教育を改善いただくようにします。

- ・各委員の連携はどのようにされていますか。
→全員で情報共有しています。保育所にも、支援を必要とするお子さんのために、担当の保育士がいます。

【決定事項】

- ・議案のとおり承認を得る。

(4) 報告事項

各課長から資料により主要事業の進捗状況及び情報の説明を行い、教育委員の意見を聞く。

①新たな教育改革に向けて（学校教育課）

- ・平成30年度全国学力テストの校別平均正答率と平成29年度と平成30年度のポイント比較について資料により説明する。小学校は全国・兵庫県と比較して、『良好』か『同程度』、中学校は『良好』か『やや低い』という結果でした。
- ・教員の働き方改革について、8月11日から15日まで閉庁日とする。夜間6時半以降は留守番電話にすることを周知の上、対応する。

【意見】

- ・川島隆太教授の『夢と希望をかなえる Short Seminar』の You Tube の視聴回数が減っています。原因や理由について、よく分析して市民の皆さんが視聴しやすい工夫をお願いします。
→保護者会でも実際に観て頂いて紹介しています。
また、夏休み短縮期間中に来住小学校と市場小学校の生徒に Short Seminar のスマホについての動画を見てもらいました。もっと皆さんに視聴してもらえるよう取り組みたいと思います。
- ・全国学力テストと到達度テストの結果を比較分析して、その相関関係等について、定例教育委員会で報告してください。

②学校施設長寿命化対策事業について（教育総務課）

- ・株式会社八州に業務委託し、進めています。7月7日と7月20日に打ち合わせを行い、業務委託仕様書及び調査実施計画書の確認を行いました。
- ・7月30日から中学校の現地調査（劣化状況調査）に入っています。
- ・9月上旬から小学校、幼稚園・特別支援学校の現地調査を行う予定です。

③学校施設整備事業について（教育総務課）

- ・河合小学校の空調設備の更新については、6月末に完了し、運用開始しています。校舎東の1階から3階までのトイレ洋式化工事は、7月20日にトイレ解体に着手し、夏休み中に工事を行います。

- ・学校給食センター跡地整備工事については、6月21日の入札の結果、加東建設が落札し、旧学校給食センター建物解体は7月末で完了します。旭丘中学校テニスコート等の整備については、現在、フェンス基礎の設置中です。

④堀井城跡整備事業について（いきいき社会創造課）

- ・実施設計業務の入札を7月11日に行い、受託者はキタイ設計株式会社に決定。契約金額1千4百4万円、契約期間は平成30年7月11日から平成31年1月31日までです。
- ・現在、キタイ設計が現地測量業務に取りかかっており、地権者と8月9日に現地で立会い（復元）をする予定です。不動産鑑定業務の業者も決定し、埋蔵文化財の発掘調査についても進めていきます。

【協議内容】

- ・どこを不動産鑑定するのか。
→駐車場、進入路、市道拡幅部分の土地を評価します。
- ・埋蔵文化財発掘調査は堀井城内ですか。
→堀井城内の調査は既に終わっていますが、駐車場や進入路の整備箇所は調査を行っていませんので、県教育委員会文化財課の指導に沿って、埋蔵文化財の発掘調査を行います。
- ・地域創生交付金の額と事業費を教えてください。
→市全体の事業費1億5百万円に対して、交付金は1/2の5千250万円です。これは堀井城跡整備とまちづくり課所管の浄谷黒川丘陵地のグランド整備に活用します。平成30年6月議会では、8千5百万円の補正予算の承認を得ました。堀井城跡整備事業費は、今年度は8千5百万円で、来年度は約2億円です。
- ・実施設計業務において、堀井城内の造成工事の成果を8月末にあげて、9月中に工事の入札準備を済ませた後、10月に入札を実施し、11月から来年3月までの間で堀井城内の造成工事を実施したいと考えています。

⑤コミセンおのの移転事業について（いきいき社会創造課）

- ・コミセンおのの移転先の有力（案）は総合福祉支援センターで、その他の案も検討しています。

【協議内容】

- ・コミセンおのの移転先の最終決定はいつ頃になるのか。
→2020年春の新庁舎移転までに、青写真を決めたいと考えています。
- ・アルゴ周辺の土地は市の所有地ですか。アルゴの裏側の公園にコミセンを整備したらどうですか。
→アルゴの裏側は、都市公園として位置づけられていますので、そこへの

移転（建設）は難しいと思います。

- ・ コミセンおのを、本館（福祉総合支援センター）、分館（よって吉蔵）、分館（〇〇）に分けるよりも一箇所にとめる方が良いと思います。

⑥ 図書館の将来ビジョン策定と改修工事について（いきいき社会創造課）

- ・ カーボンマネージメント強化事業は、二酸化炭素を削減する施設の整備や改修に対し、事業費の1/2を補助する事業です。国からの事業採択内示が7月4日にありました。
- ・ 平成30年度は、1千万円の予算で実施設計を行います。そのための入札を8月10日に実施し、業者を決定次第、平成31年1月までに、図書館の空調と照明を更新する工事の設計を行います。

【協議内容】

- ・ 工事費は別ですか。
→ 別です。平成31年度の図書館の空調と照明工事の事業費は約1億円です。

⑦ 学校保健体育事業の推進について（スポーツ振興課）

- ・ 平成22年度から、バランスの良い朝食摂取率向上を目指し、ひまわりカードによる調査を実施しています。今年度の第1回調査（6月21日から25日まで）の結果が出ました。今年度も、バランスの良い朝食摂取率70%達成を目標としておりましたが、全体平均66.6%と昨年度の平均を下回っています。
- ・ 特に摂取率が下がっている幼稚園に状況を確認したところ、「偏食が多い、野菜嫌い、朝食を受け付けない」子どもが多く見られました。保育所についても、同様の要因がありました。また、小学校の先生方の話では、緑色の食品が食卓に上がってこない、嫌いという生徒が多いようです。
- ・ バランスの良い朝食摂取率向上には、保護者の協力が欠かせないと思います。第2回の調査に向けて、保護者・児童・生徒に啓発していきながら数値の向上を目指して取り組んでいきたいと考えています。
- ・ 今年度は柔軟性向上に特化した目標を掲げています。7月31日の器械運動の指導実践研修に合わせて、1学期終了段階で学校から提出いただいた柔軟性に関するデータをもとに、2学期以降どう取り組むかについて協議をしています。小学校では、いろいろな取り組みの成果が表れ、数値が上がっていますが、目標にはまだ達しておりませんので、2学期以降も情報共有しながら取り組んでいきます。

⑧平成30年度兵庫県中学校総合体育大会結果報告について（スポーツ振興課）

- ・個人で3名、団体では小野中学校ソフトボール部と男子柔道部が、近畿大会への出場を決めました。
- ・全国大会へは、個人1名の出場が決定しました。
- ・近畿大会はいずれも大阪府での開催です。団体競技のソフトボールと柔道は、応援バスを準備します。

⑨小野ハーフマラソン2018について（スポーツ振興課）

- ・ランナー募集状況については、毎週火曜日にエントリーセンターから報告を受ける数字です。7月31日現在のエントリー数は、ハーフ・10km・1.5km合わせて2,423人となっています。
- ・下東条地区の16の各町・自治会より交通規制に関する地元の同意を得られました。
- ・7月26日に第1回庁内ワーキンググループ会議を開催しました。庁内での業務分担等を確認し、業務マニュアルの改善をしながら、本番に備えていきます。
- ・今年は、3月で小野署を退職される男性白バイ隊の方がランナーを先導する予定です。
- ・給食センターの職員と協力し、小野、三木、加東、加西市の沿道の店舗にポスター要項を配布しています。ポスターを外向けに貼っていただき、多くの人に知ってもらうことで、今後のエントリー増加に繋がれたらと考えています。ランナー、ボランティア共に募集は9月末までとなっています。

(5) 次回定例教育委員会予定

8月29日（水）午後1時30分 コミセンおの205号室

(6) 閉会あいさつ 教育長